

くまぐみより

先日のわくわく発表会では、お世話になりました。発表会が近づくとつれて「お母さんたち、もう来る?」「あと〇回寝たら本番よね!」と楽しみにしながら本番を迎えました。いざ、出番が近づくと「あ~ちょっと緊張する~!」「なんかどきどきしてきた」と言う子もいましたが、舞台上立ってお父さんお母さんを見つけると、にっこりしたり手を振ったりして可愛かったですね♡

劇「ねずみのよめいり」の絵本は、一度読むとみんなのお気に入り♪子どもたちの中で、「運動会の次の行事は発表会」というイメージがあり、「ねずみのよめいり発表会でするん~?」から始まり、「お母さんの役がいい~!」「お月様がしたい!」とそれぞれ子どもたちが役を選びました。中には第一希望になれなかった子もいましたが、劇遊びをしていくうちに自分の役を気に入り、どんどん役に入り込んでいました。活動の合間などの自由時間には「ねずみのよめいり読みた~い!」と友だちと一緒に絵本を読んだり、自分のセリフだけでなく友だちのセリフも言いながら劇ごっこをしたり毎日全力で楽しんでできました♪そんな遊びや劇練習の中でセリフにあった身振りをつけてみたり、意味は同じでもセリフは自分でアレンジしながら、くま組ならではの「ねずみのよめいり」になりました!そして本番、緊張する中でも一生懸命頑張った

みんなの姿に私自身感動しました。今後も絵本のおもしろさを見つけたり、友だちと一緒に表現する楽しさを味わったりしていきたいと思います。



1月の保育目標

- ・寒さに負けず、身体を動かして遊ぶ。
- ・正月遊びを楽しみながら伝統に触れる。

りす組より

いろいろな絵本や紙芝居を見て楽しんでいたある日、『ももたろう』の紙芝居を見ると、「わしがおじいさんじゃよ~」「わんわんわん!」「よし!鬼退治に行くぞ~!」と、すぐになりきって遊んでいた子どもたち。そこで登場人物のお面を用意すると、自分の好きなお面を選んで、オリジナルストーリーの『ももたろう』ごっこが始まりました!なぜか桃太郎のお供に“おじいさん”がいたり、鬼が強すぎて桃太郎が負けてしまったり…。なんとも、りす組さんらしいストーリーが可愛らしく、ツッコミどころ満載で、見ていて面白かったです♡ごっこあそびを繰り返すうちに、お気に入りの登場人物のお面を肌身離さず大切にできるようになり、お昼寝の時も、給食の時も、いつも一緒に過ごしていました。そんなとき、「先生、ももたろう、発表会でやりたい!」「先生、わたしおばあちゃん(の役)になりたい!」と子どもたちから声上がり、配役を決めて劇あそびをするようになりました。自分で決めた、自分の大好きな役だからこそ、やる気満々の子どもたち!本番まで楽しく練習をすすめることができました。発表会当日も、緊張や照れはありましたが、一人ひとりがのびのびと楽しんでいる姿を見ていただけたのではないかと思います。劇あそびだけではなく、歌や楽器にも挑戦したりりす組さん。なにを誘っても「やってみた~い!」とノリノリで返事をしてくれるみんなだからこそ、少し難しいリズム演奏や輪唱をすることができました。発表会の経験を通して、達成感や自信に繋がってくれたら嬉しいです。

4月から今日まで、子どもたちの嬉しい顔、楽しい顔、真剣な顔、悔しい顔、たくさんの表情をそばで見してきました。友だちと思いをぶつけ合い、認め合い、時には励まし合う、優しさに溢れたこのクラスで子どもたちの成長を見守ることができたことを、本当に幸せに思います。これからも、のびのびと元気いっぱいのみんなでいてね!保護者の皆様、あたたかいご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



◎1月の保育目標…のびのびと身体を動かして遊び、寒い冬を元気に過ごす。



うさぎぐみより

〇1月の保育目標

- ・簡単な伝承あそびを楽しむ。
- ・冬の自然に興味を持ち、親しむ。

先日の発表会では、子どもたちの姿を最後まで温かく見守っていただきありがとうございました。「みんなが見に来てくれるんよね~!」と楽しみに迎えた本番当日♪まさに『わくわく・どきどき』の気持ちが伝わってくるような、なんとも愛おしい表情や姿を見せてくれましたね。たくさんのお客さんの前で緊張しながらも、自分の台詞や歌を大きな声で頑張ろうとするみんなに拍手~!の発表会でした(*~*)

題材となった『ねこのピート~だいすきなしろいくつ~』の絵本は、夏に色水あそびや絵の具あそびを楽しむ中で、色が分かるようになり始めた頃、よく読んでいた絵本でした。「ピートの靴は何色になった?」「ピートは泣いてる?」など、繰り返しの表現や「かなりさいこう~!」と、楽しい歌が子どもたちの大のお気に入り♪イメージ豊かに表現あそびを楽しむみんなの姿を見て、「お山も自分たちで描いてみる?」と聞くと「描きた~い!」とノリノリで答えてくれました♪

「いちごはまんまるよね~」「いっぱい描こう!」と、あっという間に出来上がったオリジナルの山や空は、子どもたちにしか描けない素敵な作品になりました。

発表会に向けての取り組みを通して、お友だちと一緒に音楽に合わせて踊ったり、台詞のやりとりをしたりと、いろいろな表現あそびを楽しんだ子どもたち。今後もみんなの想像の世界が広がっていくような遊びやお話を楽しんでいきたいと思います♪



ひよこぐみより

散歩中すれ違う車やバスに興味を持ち始めたひよこぐみさん。そこで「のせてのせて」という絵本を読むことにしました。絵本の中の「のせて~」「いいよ~」の繰り返しの言葉を楽しむようになり、遊びの中で段ボールの車やハンドルを使って、思い思いに「ぶつぷー」「しゅっぱーつ!」と運転手さんになりきる姿も!おはようのうたやひげじいさんの手遊びなど、発表会では普段の姿を少しでも見ていただけたかなと思います。目の前にいるお父さんやお母さん達の顔を見て泣き出してしまった子もいましたが、温かく見守っていただきありがとうございました(*~*)

最近では、「これよんで~」と保育者の膝の上にチョコんと座ってきたり、保育者がいて思うように通れなかったのか「せんせーのいて~!」と言われたり…子どもたちの一言にピクピクの毎日です。でも思わずクスッと笑っちゃいました♪また、女の子同士で集まりおしゃべりしている様子は、まるで女子会のような(o^ー^o)☆

自分の気持ちを仕草や言葉で伝えようとする姿が増えてきました。自分の物と友だちの物の区別もつきはじめ、「〇〇ちゃんの~」とオムツを取ってくれたり、手洗いに行く時に「△△くんおいで~」と友だちの名前を呼んだりして、友だちとのやりとりを楽しんでいます。

子どもたちの思いに寄り添い、もっともっとおしゃべりが楽しくなるように関わっていききたいと思います。

【1月の目標】

- ・冬の自然や季節の行事に親しむ。



プップー♪

